

QCサークルの基本

QCサークル活動とは

QCサークルとは、
第一線の職場で働く人が
継続的に製品・サービス・仕事などの質の管理・改善を行う
小グループである。

この小グループは、
運営を自主的に行い
QCの考え方・手法などを活用し
創造性を発揮し
自己啓発・相互啓発をはかり
活動を進める。

この活動は、
QCサークルメンバーの能力向上・自己実現
明るく活かに満ちた生きがいのある職場づくり
お客様満足の向上および社会への貢献
をめざす。

経営者・管理者は、
この活動を企業の体質改善・発展に寄与させるために
人材育成・職場活性化の重要な活動として位置づけ
自らTQMなどの全社的活動を実践するとともに
人間性を尊重し全員参加を目指した指導・支援を
行う。

QCサークル活動の基本理念

- ・人間の能力を発揮し、無限の可能性を引き出す。
- ・人間性を尊重して、生きがいのある明るい職場をつくる。
- ・企業の体質改善・発展に寄与する。

※1970年に制定された「QCサークル綱領」を1996年に改訂し「QCサークルの基本」とした。